

Material

キャンブー素材は上面にSkytex 45g/m²、下面にDokoto 41g/m²の素材を使用。マイラーを廃止して、ハイパフォーマンスモデルの多くが採用しているナイロン製ロッドでリーディングエッジを形成。これらを採用することでSサイズで5.7kgとしている。

Line Plan

ラインはA/B/Cの3列ライン

で、1.3/0.8/0.7/0.6mm ClivosとEclairの製のラインを使用。セル数を最小にするなどの工夫で、ラインの総延長はメンターMサイズの340mから247mと、約27%の削減に成功している。

新採用のアイテムやこれらの取り組みで様々なシチュエーションでも確実なテイクオフが可能になり、その高いパフォーマンスに関しては様々な逸話も生み出されている。

「休日を楽しみたい自分に最高！
上手くなったとほめられます」

横山清和さん



Pilot's Voice

自分でも気が付かないように良い飛びができるようになってきた。メンター2をひとつで表現するとこんな感じですよ。今までだったら躊躇するような荒れた風でも安心感があり、強めのサーマルにも積極的にキャンブーが入っているように感じる感じがします。弱いサーマルでも粘りやすいのは、沈下率が良いからでしょうか。しっかりと

した引き具合があるブレーク感覚は気に入っています。例えるならば、路面状況がしっかりと伝わってくるスポーツカーのようなハンドリングです。今までなら行けなかった空域にも自然と行けるようになり、「上手くなったね」と言われるのは気分が良いですね。

滑空性能や速度はあまり意識していませんが、「結構速い

ね」と仲間から言われることもあります。しかし私にとっての高性能は、安心してサーマルソアリングができることです。経験豊富なパイロットが乗ればさらに良い飛びができるでしょうし、私のような休日を楽しみたいパイロットが乗ってもそれなりに良く飛んでくれる頼りになる翼です。



トレーリングエッジのハーフリブ(ノバはミニリブと呼んでいる)により、後縁のシャープな形状を整えている。インテーク下部の色が濃くなっている部分がラムエアポケットだ。



リーディングエッジのインテーク下面は同素材のポケットを装備、ラムエアで膨らみインテーク下部の厚みを増し強度を向上、アクセル使用で迎角が変化した時に効果を発揮する。



ライザーはA/B/Cの3列ラインコンセプトを採用。Aは翼端折り専用のA'を持つ、変則4本ライザー(2A+1A'/4B/3C)となっている。

飛ぶけどが、より楽しくなる！

Profile

2007年にリリースされたピスタは、幅広いパイロットの要求に答えたLTF1・2モデルだった。いち早くリーディングエッジに「フレクソバテン」というナイロンロッドを採用し、ライズアップ特性と滑空性能の向上をねらった意欲作だった。

数あるパラグライダーメーカーの中で、アブコはどちらかというとパラモーターに軸足を置いてきた感がある。しかし2011年からはパラグライダーにも積極的なモデル

展開を始めている。すでにベーシックBクラスのカーマスポーツをリリース。そしてピスタをベースに開発されたのが、ハイエンドBクラスのピスタ2スポーツである。

その開発には、多くのハイエンドBクラスが取り入れている手法を踏襲。リーディングエッジ部の補強にナイロンロッドを採用し、美しいトレーリングエッジを形成している。

Character

アブコのユニークなところは、独特のマーケティングの能力にある。

SPORT

◎問い合わせ: 株式会社ラムエッティ



Technical Data

サイズ	XXS	XS	S	M	L
セル数			51		
翼面積(投影)㎡	13.83	20.33	22.3	24.26	26.21
翼面積(実測)㎡	21.68	24	26.33	28.65	30.96
スパン(投影)m	8.46	8.9	9.32	9.72	10.11
スパン(実測)m	10.86	11.42	11.96	12.48	12.97
アスペクト比(投影)			3.9		
アスペクト比(実測)			5.43		
飛行重量 kg	60-80	70-90	80-100	90-110	100-130
機体重量 kg	5.2	5.4	5.7	6.0	6.3
安全規格(EN)	(B/C(>80))	B	B	B	B
価格			¥462,000		

APCO Aviation Ltd.



New Sports Class, EN - "B" Wing VISTA2 SPORT

[ビスタ2 スポーツ]

好評発売中



[お問い合わせ]

株式会社
ラムエッティ
www.sky-sports.net

〒303-0012 茨城県常総市大崎町308-1

TEL: 0297-22-5910

FAX: 043-332-8999

APCO Aviation
7 Chalamish St. Caesarea Industrial Park
38900 ISRAEL

Tel: +972 4 6273727

Fax: +972 4 6273728

www.apcoaviation.com

というイメージからの脱却をはかっている。キャンビー内部構造とライン配置、および生地素材を見直し軽量化を推進している。耐久性に優れた両面シ



リーディングエッジをナイロン製ロッドで形成、高速時や低迎角時のラム圧低下を防止するハイスピードインテークバルブを装備する。

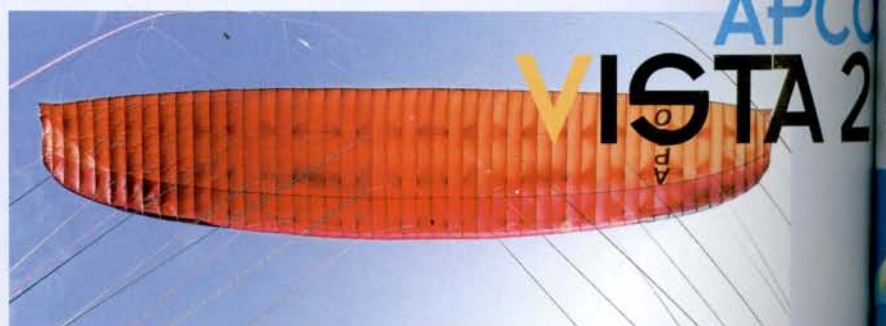


ハイスピードインテークバルブは通常の飛行状態では裏側の弁により閉じられている。

するEN-Bクラスというコンセプトで、より長く速く飛ぶクロスカントリフライントで使える機能を重視。コントローラーは重過ぎず軽すぎず、決して尖ってはいない。サーマルソアリングでは中速域の沈下率を低く抑え、軽快なハンドリングとともに上昇が楽に効率よく行えるようになった。ベストなセッティングを求めて、大多数のパイロットが許容してくれる範囲をリサーチ、それをバランスよく形にしたのがビスタ2スポーツなのだ。

リコンコーディングクロス42g/m²を使用しているにもかかわらず、機体重量はMサイズで6.5kg、エア漏れに対して3年間/2500時間の保証は変わらない。

Line Plan
ラインは3ライナーを採用(Cラインは途中でDラインに分岐)。ポトムに1.9/1.8mm、ミドルに1.2mmのスーパーアラミド、トップに1.0mmのダイニーマを使用し、Mサイズで総延長267m。空気抵抗を劇的に軽減し、軽快なハンドリングと俊敏性の向上、そしてクラス最高水準の滑空性能を手に入れた。



アスペクトは実測で5.06、リブを繋げる短いサポートテープとダイアゴナルリブで補強したキャンビーに3ライナーを組み合わせる。

Pilot's Voice

トレーリングエッジには引き込むと、均等にフラップが降りるシステムを採用する。



進行方向に対して流線型になるような加工されたビュレットライザーは空気抵抗を減らして滑空性能を向上する。

「積極的にアクセルを使ってフライトしたい。サーマルが活発になる春が楽しみ！」

APCOが作っているスポーツグライダーという点で、気になっていたグライダーです。ライズアップはフロントでもバックでも問題なく、キャンビーを広げた時からインテーク部分が地面から立ち上がっているので安心感があります。ラインが少なくて、ラインチェックがしやすくスムーズに捌けるのが好印象です。

フライト中は前進力もスピード感も良好で、ブレイク操作の反応も軽快で自分の好みにピッタリです。アクセルを使用すると加速感が感じられ極端に沈下率が増すことがないので、積極的にアクセルを使用したフライトがお薦めですね。ピッグイヤーは専用ライザーで利用しやすく、スパイラルのコントロールもしやすいので降下

Technical Data

サイズ	XS	S	M	L
セル数	47	48	50	52
翼面積(投影)㎡	21.9	22.7	24.2	25.7
翼面積(実測)㎡	25.4	26.3	28.0	29.7
スパン(投影)m	9.07	9.31	9.79	10.27
スパン(実測)m	11.34	11.64	12.24	12.84
アスペクト比(投影)	3.76	3.82	3.97	4.10
アスペクト比(実測)	5.06	5.15	5.35	5.55
飛行重量 kg	55-80	75-95	90-110	105-130
機体重量 kg	5.7	6.0	6.3	6.6
安全規格(EN)	—	B	B	B
価格	¥333,000	¥338,000	¥343,000	¥348,000

横知彦さん
手袋として降りになりそう。安定感も素晴らしい。突き上げられるようなサーマルや風の強まるタイミングでも安心してランディングアプロウチができそう。苦手なランディングで頼もしい限りです。風が活発になってくる春に是非乗りたいモデルです。

